

広報活動は

PAI活動広報を発行しています。随時、ホームページにもUPしています。



会の財政は

パンフ、サポーター協力マークの作成費やPAIの活動費等、PAIの財政は多くの皆様の1口500円のワンコインサポーター協力金によって支えられています。



ホームページをご覧ください！



私たち「P&Aいしかり」では、ホームページを通して、PAI活動の報告や発行された広報をはじめ、いろいろな情報発信をしています。是非、ご覧ください。ホームページのアドレスは以下の通りです。（「P&Aいしかり」で検索しても見つけることができます。）

ホームページからお問い合わせができます。

<http://p-a-ishikari.jimdo.com/>

P&Aいしかり

事務局

石狩市障がい者支援センター内
(石狩市樽川519-2)

TEL 0133-73-8868

FAX 0133-73-8869

(担当 金子・角田)

P & A いしかり

どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるような街にしたい！
障がいのある人のための権利擁護と地域でのセーフティネットづくりを！



私たちの願い

.....
どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるような街にしたい！
障がいのある人の権利擁護と地域でのセーフティーネットづくりを！
.....

これが私たちの願いです。私たちは地域の皆さんに、ハンディにより生きづらさや困り感を持ちながらも、地域の一市民として暮らしている彼らを知り、認めて、良き理解をしていただきたいと思います。

PAIって何？

正式にはP & Aいしかりといいます。PAI (Protection & Advocacy Ishikari) とは
P (プロテクション・・・権利擁護)
A (アドボカシー・・・代弁・弁護)
I (Ishikari・・・いしかり) のことです。



PAIステッカーが張ってあるお店は、障がい児・者を理解し、応援するサポーターのお店です。

P&Aの運動について

P & AとはP (プロテクション・・・権利擁護) & A (アドボカシー・・・代弁) のことです。アメリカには各州にP & Aという障がい者のための権利擁護機関があります。日本ではアメリカの取り組みに学び、アメリカ・イリノイ州を視察した弁護士や研究者や福祉職員たちが中心になった「P & A-Japan」が、地域や警察に障がいのことを理解してもらう活動をしています。各地にも「P & A大阪」「PAC (千葉)」そして、「P & A北海道」などの自主的なグループが誕生しています。私たちの街、石狩市にもこうしたP & A運動を広げて行きたいと考えています。



地域を良き理解者・サポーターに

知的や自閉症の障がい児・者は物事を理解したり、表現することが苦手なために、街中では時おり、「不審者」に間違えられたり、「犯罪者」にされたり、逆にトラブルに巻き込まれ、被害者になることもあります。私たちP & Aいしかりは地域の中に彼らの良き理解者・サポーターを広げる活動をしています。

どんな活動をしているの

○コンビニ・スーパーへのサポート協力店依頼活動

石狩市内のコンビニ・スーパーへ「たのんますパンフ」と「PAIステッカー」等を配布して、サポート協力店依頼活動を毎年行っています。



○集いや研修会などの開催

これまで「札幌白石区 姉妹孤立死問題わが街いしかりで共に考える集い」・「地域での暮らしを共に考える集い 僕たちの結婚。そして、伝えたいこと」・「これって虐待？虐待の芽？共に考える集い」・「映画「降りてゆく生き方」自主上映」・「トラブルシューター養成セミナー」等々を開催してきました。

